

事業計画書

団体名 JapanHope

事業の名称	救援から支援へ。支援から応援へ。現地の復興を日本・世界へ伝える活動	
事業の目的	4/16日から炊き出し支援を始め、支援物資の運搬を続けている時に6月に入り地元のボランティア団体を作りたいという声があったのでマッチングを始めました。そして地元の人と話をするようになってから地元の人声とメディアで見る被災地の違い、被災地と他県が見る被災地の温度差を感じ何か違う形で伝えたいと思い始めYouTubeにChannelを作りました。それまではブログで活動報告や被災地の声を取り上げてきましたが被災者の声の代弁でしかないことに気づきその後はJapanHopeChannel(以前はHirokoChannelにて掲載)にて掲載してきました。今後は復興をどうやってしているか、被災者の心境などを今後どこかで災害があった時の参考になるように日本国内、海外へ発信していきたいと思っています。	
事業内容	対象	被災地で避難されている方(避難所・仮設・自宅)、さらに被災地でボランティア活動をしている団体、個人の方。 状況の発信をしたい方、支援を発信したい方
	手法	現地で撮影に行き、直接発信したいこと(情報)を取り上げ映像にし講演会などで発表する
	目標	自然災害の認知と準備そして地域対策の確立。
事業スケジュール		
2011年11月～ 2012年3月	現地調査とインタビュー ・地震後の行動 ・海との共存 ・避難経路 ・生かされたということ ・伝えていきたいこと ・映像を撮った意味 ・今の現状と今後	
2012年01月	米国アーカンソー州 Ouachita Baptist Universityにて「3.11 日本で起こった現実。復旧そして復興へ」を講演	
2012年02月	米国ニューヨーク Milk Studioにて「9.11 日本で起こった震災から半年。日本はどのように復興してきたか」を講演。	
2012年03月	米国テキサス州 Duncanville 小学校にて「3.11 子供から見た津波。今、親が子供に思うこと」を講演。	